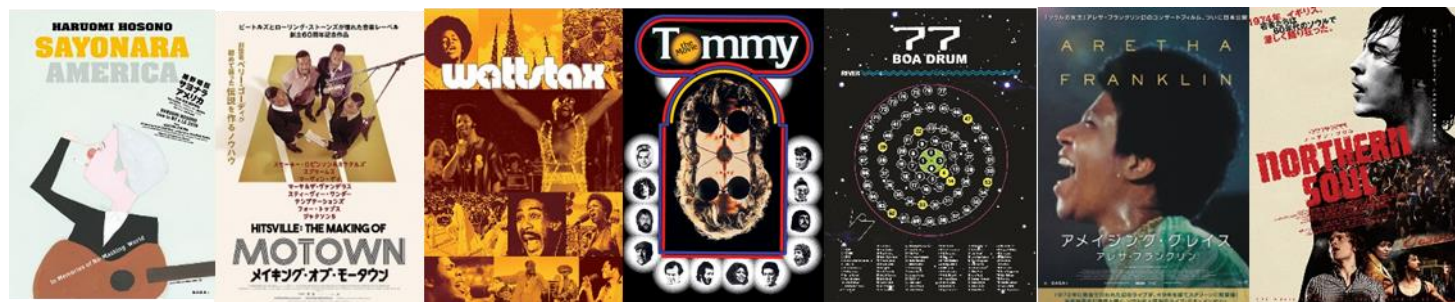


パフォーマンス・カルチャー・ファッションがあなたの感性を刺激する！
今だからこそ新感覚で楽しめる 音楽映画特集

PARCO音楽映画祭



株式会社パルコ（本部:東京都渋谷区）エンタテインメント事業部・映画事業は、渋谷シネクイントにて11月3日（木・祝）より、パルコの視点でセレクトした、音楽映画を特集上映する「PARCO音楽映画祭」を開催いたします。

昨年公開の「アメリカン・ユートピア」は、舞台・音楽・映像を融合した新しいエンタテインメントの形として受け入れられ、また同年夏公開の「サマー・オブ・ソウル」では、レジェンド達の演奏のみならず、詰めかけた観客のファッション、文化的な背景が話題を呼び、それぞれ音楽映画の枠を超え高く評価されました。

両作品を上映したパルコの映画館には、そんな新感覚のお客様がご来場いただき、満員御礼・ロングランさらには、リバイバル上映にまで繋がり、結果、全国的に見ても高い動員・興行実績を記録し、作品に大きく貢献するができました。

改めて昨年を振り返り、ファッション・音楽などカルチャーやエンタテインメント事業を展開するパルコの企業文化と、そこに賛同してくれるお客様がいるからこそ、音楽映画を通して音楽をはじめとした様々なカルチャーの素晴らしさを伝えられるのではないかという思いに至り、本映画祭を企画いたしました。

時代の中で再評価される作品を掘り起こし、感性のある若い世代にも伝えたい音楽映画をテーマに、音楽・映画・ファッションなど、多ジャンルそれぞれの経験者が作品の候補出し、選定、吟味した上で決定しました。「音楽をテーマにした作品ではありながら、音楽以外のエンタテインメント・ファッション・カルチャーからも刺激を受け楽しんで頂ける作品」是非、渋谷シネクイントでお楽しみ下さい！

【作品選定ポイント】

画面を通して感じるとてつもない熱気とパフォーマンスから、当時のファッション含めたブラックカルチャーまで、1972年にロサンゼルス・メモリアル・コロシウムで開催された伝説の屋外フェスを捉えた「ワッツタックス スタックス・コンサート」、1969年に発表された史上初のロック・オペラ・アルバム『トミー』を映像化した、豪華キャストと斬新すぎる構成で今でもカルト的な人気でファンに支持され続けている「トミー」、1972年「ソウルの女王」アレサ・フランクリンが教会で開催したゴスペルライブを収録した作品で、観客もアーティストも我を忘れ音楽に没頭する映像は圧巻！初鑑賞したスタッフが上映を熱望した「アメイジング・グレイス／アレサ・フランクリン」、キューバの伝説的ミュージシャンたちにスポットを当てた音楽ドキュメンタリーで、葉巻を吸いながら音楽を語る90歳のかっこよすぎる奏者や情緒豊かなハバナの街並みが見るべき「ブエナ・ビスタ・ソシアル・クラブ」など、音楽やアーティストの魅力だけにとどまらず、その時代のファッションや文化、パフォーマンスのパワーや熱量が堪能できる作品となっております。また、配信でもなかなか観ることが出来ない貴重な作品から、爆音上映で知られるboidの音響調整チームがシネクイントの機材を最大限に活かし、耳ではなく身体全体で音を聴き、感じることを目指し調整した「boidsound」で上映する作品も多数ラインナップいたしました。

CINE QUINTO

上映作品ラインナップ①

数ある音楽映画から、多ジャンルのスタッフが実際に作品を鑑賞し選定！

圧巻のパフォーマンス、今見ても色あせないファッションや当時の文化的な背景から生み出される熱気まで、刺激や感動が詰まった一度は観てほしい10作品。是非、映画館の大スクリーン・音響でお楽しみ下さい！



「サマー・オブ・ソウル」ファン必見！伝説のフェスを捉えた貴重な1本

『ワッツタックス スタックス・コンサート』

真夏に展開された黒人アーティストのみのコンサートを描いたドキュメンタリー。1972年8月20日午後3時、真夏の暑い太陽の下、ロス・アンジェルスのメモリアル・コロシウムに10万人の観衆が詰めかけた。ソウルの名門レーベルであるスタックス・レコードのアーティストたちのほとんどが出演し、およそ6時間にわたって繰り広げられた伝説の大野外コンサート。

監督：メル・スチュアート

出演：ウィリアム・ベル、アイザック・ヘイズ、エディー・フロイド、アルバート・キング、ザ・バーケイズ、スティブル・シンガーズ、ルーサー・イングラム、リチャード・ブライヤー、カーラ・トーマス 他
1972年製作／アメリカ © 1973 Columbia Pictures Industries, Inc. All Rights Reserved.

★本作はDVD上映となります。boidsound上映ではございません。特別料金1300円となります。

『トミー』

カルト的人気を誇るロック・ミュージカル

イギリスを代表するロックバンド「ザ・フー」が1969年にリリースしたアルバムで、ロック・オペラというジャンルを確立し、彼らの代表作となった名盤「トミー」を映像化した伝説的ロック映画。ザ・フーのメンバーをはじめ、エルトン・ジョン、エリック・クラプトン、ティナ・ターナーらそうそうたる顔ぶれのミュージシャンたちが出演。さらに、ジャック・ニコルソン、アン＝マーグレット、オリバー・リードら名優たちが歌と踊りを披露している。日本では76年に公開され、カルト的人気を集めた。監督・脚本は「肉体の悪魔」「マラー」の鬼オケン・ラッセル。

監督：ケン・ラッセル

出演：ロジャー・ダルトリ、アン＝マーグレット、エルトン・ジョン、エリック・クラプトン、オリバー・リード、ロバート・パウエル、ジャック・ニコルソン、ティナ・ターナー 他

.1975年製作／106分／イギリス © 1975 Columbia Pictures Industries, Inc. All Rights Reserved.



キューバ音楽と巨匠達の生き様、独特のファッション・キューバの街並み すべてが混ざり心に響く！

『ブエナ・ビスタ・ソシアル・クラブ』

監督：ウィム・ヴェンダース

出演：ライ・クーダー、イブライム・フェレル、ルベーン・ゴンザレス、エリアデス・オチョア

1999年製作／ドイツ・アメリカ／105分

配給：東北新社

© Wim Wenders Stiftung 2014



ライ・クーダーがキューバ音楽の巨人たちと創り上げた同名アルバムが大ヒットを記録し、1997年グラミー賞を受賞。ドイツの巨匠ヴェンダースが、キューバを再訪するライ・クーダーに同行し、メンバーとの交流やステージ映像を交えつつ、彼らの素晴らしい音楽とそれぞれの人生を映し出していく。

『ブエナ・ビスタ・ソシアル・クラブ★アディオス』

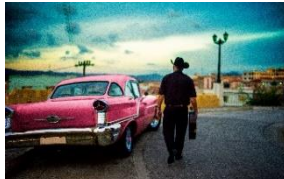
監督：ルーシー・ウォーカー

出演：オマーラ・ポルトウオンド、マヌエル・エル・グアヒーロ・ミラパール、バルバリート・トレス 他

2017年製作／110分／イギリス

配給：ギャガ

(C)2017 Broad Green Pictures LLC



「ブエナ・ビスタ・ソシアル・クラブ」から18年を経て、現メンバーによる最後のツアーを追ったドキュメンタリー。彼らのプロとしてのキャリアの浮き沈みやこれまで歩んできた旅路、さらにメンバーの死にも迫る。前作で監督を務めたウィム・ヴェンダースが製作総指揮を務めた。

熱狂のコンサートフィルムをboidsoundで！

『アメイジング・グレイス／アレサ・フランクリン』

監督：シドニー・ポラック

出演：アレサ・フランクリン、ジェームズ・クリーブランド、コーネル・デュブリー、チャック・レイニー、バーナード・バーディー

2018年製作／アメリカ／91分

配給：ギャガ

2018©Amazing Grace Movie LLC



1972年1月にロサンゼルスニュー・テンプル・ミッショナリー・バプティスト教会でおこなわれたライブの様相をボラック監督がドキュメンタリー映画として撮影。その後、技術トラブルに見舞われて未完となっていたが、その素材をもとに半世紀近い時間を経て完成。音楽史を塗り替えたと言われる幻のライブがスクリーンに蘇る！

クリエイティブとビジネスの融合が秀逸！

『メイキング・オブ・モータウン』

監督：ベンジャミン・ターナー、ゲイブ・ターナー

出演：ベリー・ゴード、スモーク・ロビンソン 他

2019年製作／アメリカ・イギリス合作／112分

配給：ショウゲート

©2019 Motown Film Limited. All Rights Reserved.



伝説の音楽レーベル「モータウン」の創設者ベリー・ゴードに初・密着！ジャクソン5、スティーヴィー・ワンダー、スプリムス、マーヴィン・ゲイ、テンテーションズなど数多くのアーティストを輩出した秘密のノウハウが、遂に本人の口から明かされる。

当時のユースファッション・カルチャーは必見！

『ノーザンソウル』

監督：エリン・コンスタンティン

出演：エリオット・ジェームズ・ラングリッジ、ジョシュ・ホワイトハウス、アントニオ・トーマス、クリスチャン・マッケイ 他

2014年製作／102分／R15+／イギリス

配給：SPACE SHOWER FILMS

(C)2014 Stubborn Heart Films (Heart Of Soul Productions) Limited All Rights Reserved.



1960年代にイングランド北部の労働者階級の若者たちから生まれた音楽ムーブメント「ノーザン・ソウル」の最盛期である70年代を舞台に描いた青春ドラマ。人気ファッションフォトグラファターのエリン・コンスタンティンが初メガホンをとり、自身が体験した当時の熱狂をリアルに描き出す。

幸福感と高揚感に満ちた、至福のライブムービー！

『SAYONARA AMERICA』

監督：佐渡岳利

出演：細野晴臣 他

2021年製作／83分／G／日本

配給：ギャガ

(C)2021 "HARUOMI HOSONO SAYONARA AMERICA" FILM PARTNERS ARTWORK TOWA TEI & TOMOO GOKITA



細野晴臣が2019年にアメリカで初めて開催したソロライブの様相を収録したライブドキュメンタリー。アメリカの舞台で軽やかに、自由にギターを奏で、歌う細野の姿を収めるとともに、彼が語る思いなども記録した。監督は「NO SMOKING」に続いて佐渡岳利が務めた。

CINE QUINTO

上映作品ラインナップ②



77台のドラム炸裂！前代未聞の音楽体験

『77BOADRUM』

国内外で活躍するバンド「ボアダムス」が2007年7月7日にニューヨークで敢行したライブイベント「77BOADRUM」を捉えたドキュメンタリー。ボアダムスのコンセプトを基に77台のドラムで一斉に演奏された圧巻のパフォーマンスを中心に、2日間にわたって行なわれたリハーサルの模様や関係者へのインタビューなどを交える。驚愕ライブパフォーマンスの実態をスクリーンで！監督はこれまで多くのミュージシャンのPVを手がけてきた川口潤。

監督：川口潤

出演：77BOADRUM(V∞REDOMS, Hisham Akira Bharoocha, David Nuss, Brian Chippendale, Jaiko Suzuki, Andrew W.K., David Grubbs) 他
2008年製作／89分／日本・アメリカ合作

公開に先駆け先行上映！『はだかのゆめ』

2人組バンド「Bialystocks」で音楽活動も行う映画作家・南木元空が、2016年の劇場デビュー作「はるねこ」に続いて撮りあげた長編第2作。11月25日(金)からの公開に先駆けて、boidsoundによる先行プレミア上映。高知県・四万十川の流れる地に暮らす一家の物語を、若くして両親を亡くし祖父と暮らす南木元監督自身の体験を投影しながら描き出す。「うみべの女の子」の青木柚が主演を務め、「三年身籠る」など監督としても活動する女優の唯野未歩子、シンガーソングライターの前野健太が共演。

監督：南木元空 出演：青木柚、唯野未歩子、前野健太、南木元尊英 他
2022年製作／59分／日本 (C)PONY CANYON
配給：boid、VOICE OF GHOST



■boidsoundとは？

爆音上映で知られるboidの音響調整チームが、音楽ライブ用の機材を映画館に持ち込むのではなく、映画館にあらかじめ備え付けられた機材のみを使って映画一本一本の音を調整。耳ではなく身体全体で音を聴き、感じることを目指し音量を上げ、映画の音響のバランスをとることによって映画と映画館と観客の身体の可能性を最大限に広げる試みです。10作品の内、1作品を除き全てboidsound上映です。



【PARCO音楽映画祭 概要】

■上映日程：2022年11月3日(木・祝)～2022年11月10日(木)

■鑑賞料金：1900円均一 ※一部対象外の作品もございます。

■会場：渋谷 シネクイント CINE QUINTO 東京都渋谷区宇田川町 20-11 渋谷三葉ビル 7F

■主催：パルコ エンタテインメント事業部 映画事業

公式HP：<https://www.cinequinto.com/shibuya/>

※新型コロナウイルスの感染拡大状況により、急遽上映が中止、作品が一部変更となる可能性があります。

チケット発売日などの詳細は確定次第、劇場HPにてご案内いたします。